

2023 年度 部局 FD 活動報告

医学部医学科・医学研究科

1. 各部局の FD の検討・実施体制を書いてください。（必ずご記入ください） 教育活動等について講演する FD 講演会を年 4 回実施している。 ワークショップ形式により医学教育について涵養する FD-WS を年 2 回実施している。		
2. 教育改善・教育評価・FD に関する講演会、セミナー、ワークショップ等の開催		
開催日	内容（タイトル）	参加者数
2023 年 6 月 5 日（月） 17:30～18:30	2023 年度 第 1 回 教育分野 FD 講演会 ○【シリーズ：Teacher of the Year 2021 受賞講演】 「私が画像診断で教えている事 ～M5 クリニカルクラークシップを中心に～」 放射線診断学・IVR 学 下野 太郎 准教授 ○「“教育”のための外部資金」 研究推進課 中出 颯 係長 ○「医学教育のトピックス ー共用試験法制化と 2 度目の認証評価受審についてー」医学科長/教務委員長/総合医学教育学 首藤 太一 教授	251 人
2023 年 6 月 24 日（土） 13:00～17:00	第 10 回 大阪公立大学医学部 FD-WS 13:00 開会「ワークショップとは？」 おしながき スタッフ紹介 13:10 【W1】 教育：困っていること 13:50 【D1】 全体発表 14:10 【W2】 卒業時目標設定&ロードマップ作製 14:55 【D2】 全体発表 15:20 休憩 15:30 【L】 学生評価と学習の種類 15:50 【W3】 学生評価 16:25 【D3】 全体発表 16:45 【D4】 振り返り 16:50 閉会実績証贈呈、集合写真撮影 【W】：グループワーク 【D】：全体討論 【L】：講義 数字は各セッション	46 人
2023 年 9 月 7 日（水） 17:30～18:30	2023 年度 第 2 回 教育分野 FD 講演会 ○【シリーズ：Teacher of the Year 2022 受賞講演】	202 人

	「医学教育学で感じたつながり」 総合医学教育学/IR 室 羽野 吉弘 准教授 ○「IR 室便り」IR 室 岡田 明子 研究補佐 ○【シリーズ：講義・実習の新しい形】 「医学研究推進コースでの取り組み」 教務副委員長/細菌学 金子 幸弘 教授	
2023 年 12 月 2 日 (土) 13 : 00～17 : 00	第 11 回 大阪公立大学医学部 FD-WS 13:00 開会 「ワークショップとは？」 おしながき スタッフ紹介 13:10 【W1】 教育：困っていること 13:50 【D1】 全体発表 14:10 【W2】 卒業時目標設定&ロードマップ作製 14:55 【D2】 全体発表 15:20 休憩 15:30 【L】 学生評価と学習の種類 15:50 【W3】 学生評価 16:25 【D3】 全体発表 16:45 【D4】 振り返り 16:50 閉会 実績証贈呈、集合写真撮影 【W】：グループワーク 【D】：全体討論 【L】：講義 数字は各セッション	40 人
2023 年 12 月 5 日 (月) 17:30～18:30	2023 年度 第 3 回 教育分野 FD 講演会 ○【シリーズ：Teacher of the Year 2022 受賞講演】 「卒業生・教員の立場から今後の医学部教育について思うこと」公衆衛生学 松浦 知香 助教 ○「Teaching is Learning～学生サークルの取り組み～」 医学部医学科 5 年/臨床手技サークル代表/感染症勉強会 ILOHA 学生代表 杉本 喜恵 ○「私の免疫学」ゲノム免疫学 植松 智 教授	234 人
2024 年 3 月 7 日 (火) 17:30～18:30	2023 年度 第 4 回 教育分野 FD 講演会 ○【シリーズ：Teacher of the Year 2022 受賞講演】「解剖学における私の医学教育～私が想うこと、実践していること～」機能細胞形態学 松原 勤 准教授 ○【シリーズ：講義・実習の新しい形】「手術手技からみた解剖実習への取り組み」耳鼻咽喉病態学 角南 貴司子 教授 ○【シリーズ：医学教育分野別認証評価】「JACME 2 度目の受審に向けて」医学科長/教務委員長/総合医学教育	182 人

	学 首藤 太一 教授	
3. 教育改善・教育評価・FD に関する会議、委員会等の開催		
会議・委員会名	内容・開催日 (複数回の場合は「第 1 回 (*月*日) ~について」 「第 2 回…」と記載)	委員の人数
4. 上記以外の教育改善・FD に関する取組 (但し、成績 GP 分布関連は次項に)		
特になし。		
5. 成績 GP 分布、GPC データの分析に関連する事柄 (必ずご記入ください)		
GPC データをカリキュラム評価委員会で開示し、その目的や意義等を説明し、最適化に向けて情報共有を行い、改善について意見交換を行う予定である。		
6. 年に 1 回以上、FD 活動に参加した専任教員の人数 [実数] (必ずご記入ください)		
・年に 1 回以上、FD 活動に参加した専任教員の人数 (245) 人		
・所属内の専任教員の人数 (262) 人		
※2024 年 3 月 1 日時点、病院講師を除く		
7. その他、追記事項		
特になし。		